

# 図書館だより



京都市立九条中学校

図書館

令和6年度 2月号

あたらしいほん とどきました  
新しい本が届きました！

図書館に新しい本がたくさん並んでいます。本館3階に

向かう踊り場や職員室前にも紹介をしていますので、ぜひ

参考にしてください。(職員室前の本も貸出が可能です。)

新着本の中の注目作をいくつか紹介します。



## ■ けんご 「けんごの小説紹介」 KADOKAWA

この本は図書館を訪れた3年生の男子が教えてくれたものです。「この本を読んでおすすめの

小説を読むようになりました。」と聞き、その場ですぐに検索して今回購入したという経緯が

あります。選書に一役買ってくれました！ありがとうございます！

筆者は『小説紹介クリエイター』。SNSで小説の紹介動画を配信し、90万人以上の

フォロワーがいるそうです。最近の作品だけでなく、不朽の名作といわれるもの(1年生の国語

で学習する「少年の日の

思い出)」も紹介されています。



著者は作詞作曲家、音楽プロデューサー。BTS、TWICE、NiziUをはじめ、500曲以上の作品を世に送り出しています。中卒で音楽業界に飛び込んで、挑戦と挫折を繰り返していたそうです。「みんなにとっての『当たり前』な生き方が、実はあなたにとっての正解とは限らない。だって、あなたの人生はみんなのためではなく、あなたのためのもだから。夢だって同じ。あなた流に夢を叶えていいんです。」という言葉に勇気がわきます。

主人公は13歳の美音。両親の事情で名前が変わったところから物語は始まります。

ぜひ、あとがきまで読んでみましょう。「…沈まない知識の舟を造ってください。自分だけのコンパス（指針）を持ってください。」とあります。文中の言葉や出来事について、易きに流されずじっくりと考えてみてほしい作品です。

## 新聞を読もう！



クラスには毎日「京都新聞」が届き、図書館や廊下には「中高生新聞」が設置されています。少しでも活字に親しんでほしい、新聞を手にとって読んでほしいという願いがあるからです。みなさんはどのくらい

読んでいるのでしょうか、気になるところです。さて、この画像は図書館入口の横に掲示した「新聞記事の切り抜き」です。「震災と復興」にテーマをしばって記事を集めてみました。

それは、いつもお世話になっている「京都新聞」の販売店様が、学校が休業となっている年末

年始の分をまとめてわざわざ届けてくださったのがきっかけです。お忙しい中でのご厚意が

本当にありがたいと感じ入り、わずかでもお応えしたいと思いこのように

活用してみました。ぜひ、間近で読んでみてください。



ネットニュースや新聞のデジタル版なども便利ですが、紙の新聞ならで

はの良さがたくさんあります。その一部をまとめて（以下のものを）図書館に掲示しています。

一覧性に優れた新聞を毎日読みたいものです。

幅広い分野の情報が掲載されています。

全体的な内容がわかるように工夫されています。



- ・社会で起きている物事や、その流れを把握できます。
- ・社会への関心を高め、自分事として考えを深めることにつながります。
- ・見出しだけをチェックしたり、気になる記事はじっくり読んだり、切り抜いてスクラップしたり…必要に応じた活用ができます。

## 本の貸出 & 返却について

返却日を過ぎている人がいます。できるだけ早く図書館に本を返却しましょう！

今年度分の貸出最終日は以下の通りです。

1.2年生→3月5日（水）

3年生→2月28日（金）



本を必ず返却して、卒業や進級をしましょう！